

日本スポーツとジェンダー研究会第3回大会総会議事録

日時：2004年7月4日（日）11：15～12：00

場所：文京学院大学 本郷キャンパス S館コンソナホール

出席者：52名（委任状19名）

配布資料：①総会資料冊子 ②日本スポーツとジェンダー研究会会則 ③会計監査報告書
④2004年秋季研究会のご案内 ⑤JSSGS 共催「性別とスポーツ」シンポジウム企画概要

1. 開会

司会者 萩原美代子

2. 会長挨拶

飯田貴子会長より挨拶があった。

3. 議長の選出

梅津迪子理事が選出された。

4. 書記・議事録署名人の選任

書記に在木美粧幹事、議事録署名人に田原淳子理事と吉川康夫理事が選任された。

5. 議事

第1号議案：2003年度事業報告について

井谷恵子理事長より資料に沿って報告があり、承認された。

第2号議案：2003年度収支決算報告について

來田享子事務局長代理より資料に沿って説明がされたあと、北田和美・大東貢生両監事による会計監査について北田監事より報告があり、収入の部総額¥466,537、支出の部総額¥166,099が承認された。

その後、研究大会収支決算を資料に掲載するべきとの意見が出され、今後はその方向で検討すると説明があった。

第3号議案：会則の改正について

吉川康夫理事より、前総会第5号議案を受けて理事・監事改選問題を検討した結果、会計年度は第38条のまま据え置き、第23条を「役員任期は3年とし、改選時の総会終了時から始まるものとする。ただし再選は妨げない」と変更するのが最も妥当だと判断するに至った経緯が説明され、併せて改選方法が「理事・監事選出方法に関する内規」に沿って説明された。なお、第30条に（5）広報委員会を追加したい旨も要請され、この二点の会則変更の提案に対し、挙手によって2/3以上の賛成が確認され、承認された。

第4号議案：2004年度事業計画（案）について

理事長より資料に沿って事業計画案が提案され、承認された。

初めての試みであるシンポジウムの共催について、次年度開催地であること、他組織との研究交流の場を促進するためであるとの補足説明があった。

第5号議案：2004年度収支予算（案）について

事務局長代理より資料の訂正（資産状況に記載された前年度繰越金 ¥329,713を¥338,106に訂正）のあと、2004年度会計にて研究誌第2巻印刷製本代を支払うとの説明があり、収入の部総額¥570,000、支出の部総額¥726,430が提案され、承認された。

第6号議案：2005年度JSSGS第4回研究大会について

理事長より東海地域で開催することが提案され、承認された。

日時の第1候補は2005年7月2日（土）・3日（日）、第2候補は2005年6月25日（土）・26日（日）、開催場所の第1候補は中京大学八事キャンパス（名古屋）、第2候補が名古屋大学である。

実行委員長として芹澤康子会員、実行委員として來田享子理事、田原淳子理事、高峰修理事、建石真公子会員が承認された。

第7号議案：その他

なし


6. 報告・連絡

事務局長代理より、現会員数は、正会員86名、学生会員15名、団体会員1団体である旨、報告があった。

7. 閉会

以上

議事録署名人

吉川康夫 
田原淳子 